

がくしゅうかだい（1ねんせい）

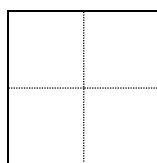


【こくご】けいかくをたててすこしずつとりくんでいきましょう。

<べんきょうすること>

◆「うたにあわせてあいうえお」（きょうかしよ 22～23ページ）にとりくみます。

- ① 22ページから 24 ページまでを こえにだしてよみます。
- ② 22 ページから 24 ページまでに のっている「あいうえお」を いてみたり もじを ゆびで なぞったりします。
- ③ 「あいうえお」のもじを とりくみシートや ノートに れんしゅうします。
※129 ページに、「あいうえお」の かきじゆんがのっています。



ます（おおきいしかく）の なかは、4つの ちいさな しかくに わかれています。4つの ちいさな しかくの どこにもじの せんが はいるのか、よく みて れんしゅう していきましょう。

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ① 教科書を読むことが難しい場合は、読むところを指でたどりながら一緒に読んであげたり、おうちの方に続いてお子さんが読むように促したりしてみてください。
- ② 教科書 P22～P24 の中段に、「あいうえお」を発音するときの写真が掲載されています。発音するときは、この写真を参考に、お子さんの口の形を見てあげてください。
- ③ 書いた文字の中から、マスを意識して書いていたり、文字が整って書いてあったりするものを見つけてほめてあげてください。

【さんすう】

「※」はべんきょうするときのせんせいからのアドバイスだよ。

<べんきょうすること>

◆「いくつかな」（きょうかしよ 18～19 ページ）

- (1) 1（いち）、2（に）、3（さん）、4（し）、5（ご）、6（ろく）、7（しち）、8（はち）、9（く）、10（じゅう）のかずを、かみにていねいにかいてみよう。

※どんなかみにかいてもいいよ。

- (2) 「どっちのかずがおおきいかな」ゲームをしよう。

※かみにかいたすうじを、2まいいっしょにだして、どちらがおおきいか、くらべてみよう。

※すぐにわかるかな？

<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

◆「いくつかな」（教科書 P18～19）

- ・数字を見せ、「どちらが大きいかな」をあてるようなゲームを行うなど、一緒に遊ぶことを通して、数の大小について楽しみながら理解できるようにすることが効果的です。



参考

※各教科書会社HPには、臨時休業中の学習に役立つ内容が掲載されており、札幌市公式HP「臨時休業中の学習課題」内の「役立つリンク集」で紹介しています。各教科の学習を進める際に、お役立てください。